



整式の計算

定義. ● 単項式とは、数や文字を掛け合わせてできる式の事をいう。

- 単項式の係数とは、単項式の数の部分の事をいう。
- 単項式の次数とは、掛け合わされている文字の個数の事をいう。

数だけの単項式の次数は0と考える。しかし、数0の次数は定めない。また、複数の文字を含む単項式において、特定の文字に着目して係数や次数を考える事があるが、その場合、着目した文字以外の文字は数と考える。

例. $-3abx^2$ について、文字 x に着目した時の次数と係数はそれぞれ、2と、 $-3ab$ である。

定義. ● 多項式とは、いくつかの単項式の和として表される式の事をいう。

- 多項式の項とは、多項式を構成する各単項式の事をいう。
- 整式とは、単項式と多項式の事をいう。
- 同類項とは、整式の項の中で文字の部分が同じ項の事をいう。

同類項は、ひとつにまとめて整理する事ができる。

例. $3x^2 + 2x + 5x + 6x^2 = 9x^2 + 7x$

定義. 同類項をまとめて整理した整式において、

- 整式の次数とは、もっとも次数の高い項の次数のことをいう。
- n 次式とは、次数が n の整式の事をいう。
- 定数項とは、文字を含まない項の事をいう。

定義. 整式をある文字に着目して整理するとき、

- 降べきの順に整理するとは、項の次数が低くなる順に整理する事をいう。
- 昇べきの順に整理するとは、項の次数が高くなる順に整理する事をいう。

整式の計算法則

A, B, C を整式とする。

- 交換法則 (加法) $A + B = B + A$ (乗法) $AB = BA$
- 結合法則 (加法) $(A + B) + C = A + (B + C)$ (乗法) $(AB)C = A(BC)$
- 分配法則 $A(B + C) = AB + AC$

定義. ● 文字 a を n を掛けたものを a の n 乗といい、 a^n とかく。

- a^n の指数とは、 n の事をいう。
- a^n の底とは、 a の事をいう。
- a の累乗とは、 a^1, a^2, a^3, \dots の事をいう。

指数法則

$m, n \in \mathbb{Z}_{>0}$ とする.

- $a^m \times a^n = a^{m+n}$
- $(a^m)^n = a^{mn}$
- $(ab)^n = a^n b^n$

展開公式

1. $(a + b)^2 = a^2 + 2ab + b^2$

$$(a + b)^3 = a^3 + 3a^2b + 3ab^2 + b^3$$

$$(a + b)^n = a^n + {}_n C_1 a^{n-1} b + \dots + {}_n C_k a^{n-k} b^k + \dots + b^n$$

2. $(a + b)(a - b) = a^2 - b^2$

3. $(ax + b)(cx + d) = acx^2 + (ad + bc)x + bd$

4. $(a + b)(a^2 - ab + b^2) = a^3 + b^3$

5. $(a + b + c)^2 = a^2 + b^2 + c^2 + 2ab + 2bc + 2ca$

$$(a + b + c)^3 = a^3 + b^3 + c^3 + 3a^2b + 3a^2c + 3b^2a + 3b^2c + 3c^2a + 3c^2b + 6abc$$

6. $(a + b + c)(a^2 + b^2 + c^2 - ab - bc - ca) = a^3 + b^3 + c^3 - 3abc$

7. $(a - b)^2 + (b - c)^2 + (c - a)^2 = 2(a^2 + b^2 + c^2 - ab - bc - ca)$

1. $(a - b)^n$ の場合は、上記の b に $-b$ を代入すればよい.

$$\begin{aligned} \text{例. } (a - b)^3 &= a^3 + 3a^2(-b) + 3a(-b)^2 + (-b)^3 \\ &= a^3 - 3a^2b + 3ab^2 - b^3 \end{aligned}$$

3. $a = c = 1$ の場合は、もっと簡単になる.

$$(x + b)(x + d) = x^2 + (b + d)x + bd$$

4. b に $-b$ を代入した形も覚えておくと良い.

$$(a - b)(a^2 + ab + b^2) = a^3 - b^3$$

5. $(a + b + c)^3$ については、次の形も覚えておくと良い.

$$(a + b + c)^3 = a^3 + b^3 + c^3 + 3(a + b + c)(ab + bc + ca) - 3abc$$

6. 展開公式 5. を使うと導く事ができる.

$$\begin{aligned} (\text{左辺}) &= (a + b + c)\{a^2 + b^2 + c^2 + 2ab + 2bc + 2ca - 3(ab + bc + ca)\} \\ &= (a + b + c)\{(a + b + c)^2 - 3(ab + bc + ca)\} \\ &= (a + b + c)^3 - 3(a + b + c)(ab + bc + ca) = (\text{右辺}) \end{aligned}$$